

「めざせ 日本一！」  
— プロの仕事しよう —

「幸せを願って」

NO.241

H26. 8. 10

(株) ユ キ  
ダスキン新居浜支店  
社長 小野 正師

「当たり前のことを、当たり前以上に続ける」

合掌 全国的な猛暑が続き、お客さまをお世話いただくハーティさんや外回りの方々のご苦労は如何ばかりかと、案じ申し上げます。熱中症や脱水症状等には充分気を付け、業務にお励みください。

さて、今期の第一四半期は、大変厳しいスタートとなりました。特に4・5月は、消費税の関係で買い控え等もあり、大きなマイナスとなりました。何とか6月で前年に戻ってきた感もありますが、4・5月の大きな落ち込みをどう巻き返していくのか、7月の理事会でも大きな議題となりました。内容については、加盟店会ニュースを、そしてダスキンウェブから、第2回理事会議事録をご覧ください。

消費税の影響はもちろんですが、長年の懸案である組織力や営業力の弱体化、ダスキンを取り巻く社会環境の変化、お掃除を中心とした生活習慣や価値観の変化等、抜本的な手当もできずボディブローのように効いてきています。もちろん、有料お試しスタート、スタイルクリーナーとの交換、ベーシック3導入による単価減等、様々なマイナス要素が重なりました。しかし、私たちは加盟店経営者ですので、外的要因は甘んじて受けませんが、内部要因からくる危機にはしっかり対策を練り、行動に移す責任があります。危機には、トップ自ら立ち向かわなければなりません。

幸い、九州ブロック熊本エリアからの朗報が上がりました。今からでも遅くはありません。気づいた時、教えてもらった時がチャンスです。今こそトップが号令を出し、社内体制を整え、危機を巻き返すビックチャンスです。秋からの政策に、本部も力を入れますし、地域本部とブロック会・エリア会が知恵を絞り、共に力を合わせて動くことです。本部と加盟店が同じ方向へ進むことが肝要です。トップが本気を出さなければ、部下は本気を出してくれません。皆、黙って見えています。覚悟をし、決断し、動くのです。動き出したら、それを微調整しながら、ずっと繰り返し続けます。

「当たり前のことを、当たり前以上に続ける」この事は、とてつもなく難しいことなのかもしれません。時代は変わり、「そんな事は当たり前だろ、常識だろ」と、言われることが通用しにくくなってきました。昔の家庭では、しっかりしたおばあちゃんたちが嫁や孫の躰を日々の生活から教え諭して下さいました。社会全体も、貧しいながらも何が大切なのか、何をしてはいけないのか、大人が道徳や社会規範を守ってきました。いつの間にか、面倒くさい事は手抜きされ、より簡単に、便利で快適に、効率効果ばかりを求める時代になってきました。地味で目立たない事でも、大事なことは、ずっとやり続ける。一つのことをずっとやり続けた人には誰もかいません。当たり前のことを丁寧に繰り返し、工夫を加え、10年、20年と続ければ、それは「当たり前以上」となり、間違いなくそ

の道のプロとなります。

「凡事徹底」の大事さを伝える、鍵山秀三郎先生(カー用品「イエローハット」創業者、「日本を美しくする会」相談役)は、「微差、僅差の積み重ねが大差となる」「一つや二つ拾ったって、しょうがないじゃないか。と、言う考え方ではなく、一つでも二つでも拾えば、きれいになる。そういう考え方が大事です」「凡事徹底。10年偉大なり、20年おそるべし、30年歴史となる」と喝破されています。

所で、「みやぎき中央新聞」という新聞をご存じでしょうか。ある方から、ご紹介をいただいて、まず「なぜ、宮崎の小さな新聞が世界中で読まれているのか」(宮崎中央新聞社社長松田くるみ著、ごま書房新社、1250 円)を楽しく読み、すぐに無料の見本紙(毎週月曜日・月 4 回発行・B3サイズ両面2ページ)を注文しました。編集方針は、「自分が感動した話を伝える」。記事は、「いい話、ためになる話」だけが掲載されています。悪口、批判、否定、中傷記事がないと、どうなるのでしょうか。

今の新聞や雑誌・TVニュースは、事実を淡々と伝えるというよりも、面白おかしく、奇をてらった、視聴率や発行部数のみを競う大衆迎合主義になっています。また読み直したいと思ったり、何度も深読みできるものではありません。かえって、不安をあおり、気持ちを萎えさせたり、心を沈ませてしまう程です。この新聞は、読者が感動し、勇気呼び起こさせ、幸せになることを願った本物です。実直に、丁寧に、心を込めて仕事をしていくことの大切さに気づかせてくれる新聞です。是非、ご興味のある方はまず無料の見本紙をお申込みください。( <http://miya-chu.jp/> )

喜びのタネまきのダスキンも、本来はこうしたお客さまや地域に住む人々の幸福を願った企業であるはずです。お掃除を通して、地域社会へどのようなお役立ちができるのか、一人ひとりの人財を通じて、ダスキンらしさを全国の隅々まで波及させていきたいものです。

ありがとうございました。 合掌

\*ダスキン新居浜支店の皆さまへ

毎日の猛暑続きの中をレンタルやサービス業務にご尽力いただき誠にありがとうございます。

今期の4月からの消費税アップの影響が、全国的にダスキンでも厳しい状況となっております。新居浜支店でも、同様の厳しいスタートとなっておりますが、お陰さまで6月頃より盛り返してきております。特に、ダスキン最新・最良の商品である「ベーシック3」が紹介キャンペーンやお試し祭り等で、積極的に動き始めてきました。

今月も全国の加盟店さん向けの話となっておりますので、幾分理解しにくい内容となっておりますが、新居浜支店も全国も難しい課題を抱えながら、それでも前向きに積極的に現状打破していこうと頑張っています。

「みやぎき中央新聞」に興味のある方は、小林さんにお申し出ください。縮小コピーになりますが、毎月4回の新聞をお届けします。悪い事、批判、中傷、否定記事を載せない新聞を読んでいるとどうなるのか、どうなると思いますか？現在は、情報過多の時代です。良い事も悪い事も、両方一緒くたに入ってきます。良い情報だけを入れる。良い言葉だけを使う。善い行いをできるだけする。そう努力すると、間違いなく人生が変わると思います。自分の人生は、自分が創りますので、どうすれば良いのか少し静かに考えてみましょう。

ありがとうございました。 合掌